

令和 3 年 4 月 1 5 日

令和 3 年度第 1 回
交野市文化財保存活用地域計画協議会
資 料

生涯学習推進部社会教育課文化財係

資 料 一 覧

資料 1 令和 2 年度実施悉皆調査の報告について

資料 2 交野市文化財保存活用地域計画骨子案

資料 3 アンケート調査項目案

資料 4 今後のスケジュール

令和 2 年度実施悉皆調査成果の報告について

(交野市の民家・土蔵、景観)

はじめに

市内に残る古い町並みに確認できる住宅等の文化財計 497 件を調査した。

私部地区 94 件、倉治地区 74 件、神宮寺地区 32 件、郡津地区 28 件

森地区 34 件、私市地区 81 件、寺地区 38 件、傍示地区 5 件、星田地区 111 件

1. 民家の形式

1) 景観

建築年が古いと思われる民家は比較的残されているが、周辺に新興住宅群が建ち、伝統的な景観が損なわれている場合が多い。

2) 外観

2階建ての民家のほとんどが、階高の低いつし2階建て住宅、棧瓦葺きで、つし部に虫籠窓などが設けられている。虫籠窓の外枠は、長方形や木瓜形がある。

3) 屋根の形式

切妻・入母屋・それらの併用。寄棟屋根は少ない。鉄板で覆った民家（図1）や大和棟（図2）も見られる。



図1 元茅葺きの民家の例



図2 大和棟の民家の例



図3 洋風住宅（応接室）の例

階高が高い2階建てや洋風住宅（応接室）は、1軒（図3）を除いて見られないことから、明治時代以降、農村の景観が維持され、生活も伝統的な生活様式が維持されてきたと考えられる。

2. 建築年代判定基準の民家

元茅葺き民家は、江戸時代末期頃の建築と推測されるが、明治以降に棧瓦葺きに変更（改装）の可能性もある。大和棟の民家は、明治以降に増加する。判定基準とした民家の例を以下に掲げる。

1) 明治時代

150 年前の建築（聞き取り=明治初期）。屋根は入母屋形式、棧瓦葺き、つし2階建て、虫籠窓は長方形、軒裏は漆喰が垂木形に塗り籠め形式（図4）。



図4 明治時代（推測）の民家の例

2) 昭和初期

屋根は切妻形式、棧瓦葺き、つし2階建てであるが、虫籠窓ではなく、建具が入る。軒裏は漆喰が塗り籠められ

ていない（図5）。江戸時代のつし2階は物置などに使用され、明治以降に居住空間になる。昭和初期に、現在と同様の階になる場合が多い。張出し玄関は、大正期の可能性もあるが、昭和初期頃が増えると推察される。



図5 昭和時代初期（推測）の民家の例

3) 大正時代

明治と昭和の中間の形態。軒裏は塗り籠めにしない。漆喰塗り籠めにする場合、垂木形ではなく、波形のものがある。虫籠窓は、明治時代より高さが高いものや（図6）、また木瓜形のものがある（図7）。



図6 大正時代（推測）の民家の例



図7 大正時代（推測）の民家の例

3. 土蔵の形式

屋根は切妻、棧瓦葺き、置き屋根形式と軒裏を塗り籠めにする形式が多く、本瓦葺きは少ない。

壁面は、下部から、石積みの基礎、腰部分は板張り、壁面は漆喰塗りとする場合が多い。

- 1) Aタイプ：石積みの基礎、腰部分は板張り、壁面は漆喰塗り、軒裏は木部が露出する（図8）。
- 2) Bタイプ：石積みの基礎、腰部分は板張り、壁面は漆喰塗り、軒裏は露出する木部を漆喰塗り仕上げ（図9）。
- 3) Cタイプ：石積みの基礎、腰部分は板張り、壁面は漆喰塗り、軒裏は漆喰塗り籠めで木部が露出しない（図10）。



図8 Aタイプの例



図9 Bタイプの例



図10 Cタイプの例

4. 各地区の景観

- 1) 私部地区：A～E地区に分けて調査。

街道に面して古い集落が分散的に形成される。旧集落内は、道路幅が狭く、線的な景観がよく残さる。



図 11 私部B 6 地点



図 12 C 2 地点

2) 倉治・神宮寺地区

(1) 倉治地区：A～D地区に分けて調査。

旧集落が、集中的に形成されている。旧集落内は、道路幅が狭く、線的な景観が比較的によく残る。洗い場が残されており、水環境の豊かさが窺える。

(2) 神宮寺地区：範囲が狭いため、地区に分けずに調査。

倉治地区から離れた集落で、古い集落が集中的に形成残る。古い家屋が点的に残さる。



図 13 倉治A 6 地点



図 14 神宮寺 2 地点

3) 郡津地区：A～D地区に分けて調査。

街道に面して古い集落が分散的に形成されている。旧集落では、C地区に線的な景観がよく残る。



図 15 郡津C 5 地点

図 16 郡津C23 地点

4) 森地区：地区に分けずに調査

街道に面して古い集落が分散的に形成されている。旧集落内は道路幅が狭く、景観が点的に残る。



図 17 森 5 地点



図 18 森 12 地点

5) 私市地区：A～D地区に分けて調査。

街道に面して古い集落が分散的に形成されている。旧集落内は、道路幅が狭く、線的な景観が残る。煙出しを残す民家が多い。



図 19 私市A 4 地点

図 20 私市D 5 地点

6) 寺地区：地区に分けずに調査。

街道に面して古い集落が集中的に形成されている。旧集落内は、道路幅が狭く、景観が点的に残る。



図 21 寺 2 地点

図 22 寺 15 地点

7) 傍示地区：地区に分けずに調査。

農村の景観がよく残る。



図 23 傍示 1 地点

図 24 傍示 2 地点

8) 星田地区：A～B地区に分けて調査。

街道に面して古い集落が分散的に形成されている。他地区に比して、石造仏・辻堂などが多く残る。



図 25 星田A18 地点

星田B 4 地点

5. 今後の課題

・各地区で、明治・大正・昭和初期と推測した住宅の中から数件ずつを抽出し、建築時期などの聞き取り、平面実測・改装時期の確認などを行い、外観などの形態から時代判定が行われる規準を作成する必要がある。

交野市文化財保存活用地域計画骨子案

I. 計画の概要について

I 計画作成の背景と目的

背景)平成31年4月に「文化財保護法」が改正され、都道府県が定めた文化財保存活用大綱を勘案して、市町村が「文化財保存活用地域計画」を策定することが制度化されました。

大阪府も令和2年4月に大綱が定められたことにより、交野市でもこれを参考にして作成を開始しています。

目的)過疎化・少子高齢化が進んできたことにより、地域の人たちによって守り継がれてきた文化財は、その後継者不足のため、滅失や散逸の危機に瀕しています。それを防ぐため、未指定を含めた文化財をまちづくりの核とし、地域そうがかりで、その継承に取り組み、地域における文化財の計画的な保存・活用の促進や、交野市の文化財保護行政の推進力の強化を図ります。

II 計画作成の経過と今後の予定

令和2年7月 専門委員会での議論を開始しました。

令和4年3月 計画の完成を目指します。

令和5年9月 文化庁認定を目指します。

令和5年4月 計画の運用を開始を目指します。

～令和14年3月

III 計画の構成

序章

第1章 交野市の概要

第2章 交野市の文化財の概要と特徴

第3章 交野市の歴史文化の特徴

第4章 文化財の把握調査

第5章 文化財の保存・活用に関する方針と措置

第6章 文化財の一体的・総合的な保存と活用

(関連文化財群、文化財保存活用区域)

第7章 文化財の保存・活用推進体制

第8章 文化財の防災・防犯

II. 我々が考える交野市文化保存活用計画のアウトライン

第1章 交野市の概要

昭和46年に市制を施行し、令和3年に50周年を迎える。大阪・京都・奈良へのアクセスもよく、自然環境も豊かな田園・住宅都市である。

第2章 交野市の文化財の概要と特徴

交野は大阪・京都・奈良に近く、古来より影響をうけており、それぞれの影響を受け交野の独自の風土が生まれた。

古代)旧石器・縄文時代の神宮寺遺跡、弥生時代の南山遺跡、古墳時代の森古墳群・車塚古墳群、奈良時代の交野郡衙跡、平安時代の獅子窟寺・薬師如来坐像。

中世)鎌倉時代の快慶作の阿弥陀如来立像、室町時代の交野山観音岩・戦国時代の安見氏の居城・私部城。

近世・近代)北田家住宅、山添家住宅(代官・庄屋)、山野家住宅(造酒業)、教育文化会館(金融業)、原田織機工場(鋳物業)

28件(国9、府4、市15)件の指定文化財が所在する。

第3章 交野市の歴史文化の特徴

「古都(大阪・京都・奈良)が織りなす交野の歴史文化」

○交野の古墳と歴史文化

前期から後期まですべての古墳が市内に残る。そして磐船神社の饒速日尊伝承なども生まれた。

○交野の街道と古代の歴史文化

郡衙跡や古代寺院跡が残る郡津地区では、平安時代には東高野街道が通ることになる。交野少将の伝承も生まれた。

○交野の中世信仰と歴史文化

皇室や幕府から保護を受けた社寺や磐座など信仰遺産が残る。

○交野の戦国時代と歴史文化

戦国時代の城等が市内に点在し、後世の軍記物語にも紹介される。

○交野の酒造り・機織りと歴史文化

河内木綿の隆盛、江戸時代に花開く七夕伝承。

○交野の近代建築と歴史文化

酒造・精油業など地元の農産物を用いた産業構造が、近代化の中で新たに金融や機械(織機)製造などが加わったことがわかる。

第4章 文化財の把握調査

未指定文化調査、町並み調査、聞き取り調査、近年のアンケートの結果、次の課題が浮かびあがっている。

①文化財を保存・継承する者がいない。

②災害時など緊急時の連絡体制が整っていない。

③未調査もしくは調査が十分ではない文化財(古文書・住宅等)がある。

④地域によって文化財件数に違いがある。最多9件、最小0件。

⑤歴史文化への市民の意識の低下

第5章 文化財の保存・活用に関する方針と措置

基本理念「自然と歴史を通じたまちの発見」

-残して、活かそう交野の文化財 つなごう未来へ、次世代へ-

方針1 交野の自然保護と活用

豊かな自然環境の中に残る文化財の保全と広い活用を図る。

方針2 交野の歴史文化の発見と発信

歴史文化資源について、市内外に発信するとともに、市民自身が魅力を再発見し交野への愛着・誇りを育むことができる機会を提供する。

方針3 交野の文化財・伝統文化の継承

文化財の公開をはじめとした活用により、文化財や伝統文化について、市民の理解・関心を育み、次世代への継承につなげる。

第6章 文化財の一体的・総合的な保存と活用

関連文化財群

交野の歴史・文化を色濃く示す文化財群。6つの文化財群を設定する。

①古墳時代の関連文化財群

②東高野街道周辺の古代の関連文化財群

③中世の信仰の関連文化財群

④私部城跡と戦国時代の関連文化財群

⑤近世の村の関連文化財群

⑥近現代産業の関連文化財群

文化財保存活用地区(仮)

指定文化財・未指定文化財が集中する私部地区をはじめとして、市都市計画マスタープランで歴史的まちなみが残る地域とされる次の5地区が候補となる。各地区・関連団体・都市計画担当と連携し設定を図る。

①郡津地区 ②倉治地区 ③私部地区

④いわふね地区(私市・森・寺) ⑤星田地区

第7章 文化財の保存・活用推進体制

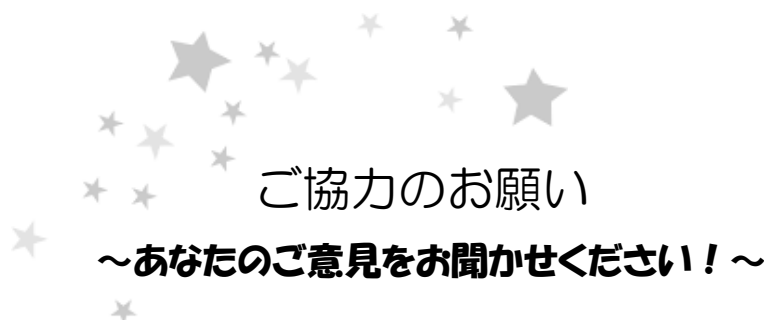
交野市役所・文化財審査委員会・文化財保護委員・文化財保存活用地域計画協議会・交野古文化同好会・私部城を活かし守る会・市内各地区・文化財保護団体
近隣の大学研究機関・府立博物館・大阪府教育庁

第8章 文化財の防災・防犯

地域防災計画・事業継続計画(BCP)

消防署・警察署とのさらなる連携

交野市文化財文化財保存活用地域計画策定 に関するアンケート調査（案）



市民の皆さまには日頃より市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

本市においては、文化財行政を推進してきましたが、文化財の保存と活用にかかる課題やニーズを踏まえ、今後どのような取り組みを行っていくべきかを定めるため、新たに「交野市文化財保存活用地域計画」を策定することとなりました。

このたび、市民の皆さまの文化財に関連する活動の状況や、その実態および意識を明らかにし、文化財の保存と活用に関するニーズを探る目的で、本調査を実施するものです。

この調査票は、市内にお住まいの方から2,000名を無作為抽出して送付しています。

また、調査の結果はすべて統計的に処理しますので、調査目的以外に使われることは決してありません。ありのままをご回答ください。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和3年 月 交野市教育委員会 教育長 北田 千秋

調査票にご記入いただくうえでのご注意

1. ご本人の考えをお聞きしたいので、できるだけご本人が記入してください。本人の記入が困難な場合は、ご家族などが本人のお考えをお聞きのうえ、代理でご記入ください。
2. 回答は、**選択肢に○をつけて**お選びいただく場合と、**数字や文章などをご記入いただく**場合がございます。注意書きに従ってご回答ください。
3. 回答は、鉛筆やボールペンでご記入ください。
4. ご記入いただいた調査票は、 月 日 ()までに同封の返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）投函してください。ご協力の程よろしく申し上げます。

■お問い合わせ

交野市教育委員会
生涯学習推進部
社会教育課文化財係

〒576-0052 交野市私部2丁目29番1号
電話：072-893-8111 FAX：072-892-1700

1. あなた自身について

問1 あなたの性別について、お聞かせください。

ひとつだけに○

- | | |
|------|------|
| 1 男性 | 2 女性 |
|------|------|

問2 あなたの年代をお聞かせください。

ひとつだけに○

- | | | | |
|--------|--------|--------|---------|
| 1 10歳代 | 2 20歳代 | 3 30歳代 | 4 40歳代 |
| 5 50歳代 | 6 60歳代 | 7 70歳代 | 8 80歳以上 |

問3 あなたのお住まいの校区名をお聞かせください。

ひとつだけに○

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 交野小学校区 | 2 星田小学校区 | 3 郡津小学校区 |
| 4 岩船小学校区 | 5 倉治小学校区 | 6 妙見坂小学校区 |
| 7 長宝寺小学校区 | 8 旭小学校区 | 9 藤が尾小学校区 |
| 10 私市小学校区 | 11 わからない | |

問4 あなたの現在のお仕事をお聞かせください。

ひとつだけに○

- | | |
|--------------|-------------------|
| 1 雇用者（役員を含む） | 2 自営業主（家庭内職者を含む） |
| 3 家族従業者 | 4 無職（主婦、主夫、学生を含む） |

〔問5は、問4で「1」～「3」に○をつけた方におうかがいします。〕

問5 あなたのお仕事の内容は何ですか。

ひとつだけに○

- | | | |
|---------------|----------|----------------|
| 1 管理職 | 2 専門・技術職 | 3 事務職 |
| 4 販売・サービス・保安職 | 5 農林漁業職 | 6 生産・輸送・建設・労務職 |

〔問6は、問4で「4」に○をつけた方におうかがいします。〕

問6 あなたは主婦（主夫）ですか。

ひとつだけに○

- | | | |
|------|------|----------|
| 1 主婦 | 2 主夫 | 3 その他の無職 |
|------|------|----------|

問7 あなたの家族の形態をお聞かせください。

ひとつだけに○

- | | | |
|----------------|--------|------------------|
| 1 単身世帯 | 2 夫婦のみ | 3 二世帯世帯（親とその子ども） |
| 4 三世帯世帯（親と子と孫） | 5 その他（ | |

問8 あなたは、交野市に住み始めて何年になりますか。

ひとつだけに○

- | | | |
|--------------|--------------|--------------|
| 1 5年未満 | 2 5年以上10年未満 | 3 10年以上20年未満 |
| 4 20年以上30年未満 | 5 30年以上40年未満 | 6 40年以上50年未満 |
| 7 50年以上 | 8 わからない | |

2. 交野の文化財について

「文化財」とは…

「文化財」とは、……

問9 あなたが思う交野の文化財とは何ですか。

ひとつだけに○

- 1 祭りや行事（七夕祭りなどの神社の祭りや寺の行事、講など）
- 2 美術工芸品、建物や石造物（仏像、歴史のある住宅、石仏や灯籠など）
- 3 生業・産業・工芸（河内木綿、ぶどうなどの果樹栽培など）
- 4 自然・風景（神社などにある大木や、棚田、町並みなど）
- 5 遺跡・旧跡（城跡や古墳・集落跡などの遺跡、古い街道など）
- 7 その他（ ）

問10 あなたやあなたの家族は次の文化財をどれくらい知っていますか。
下記の文化財について、あてはまる番号を1つ○で囲んでください。

施設名	1 知らない	2 知っているが 見学したことは ない	3 年に数回 見学	4 月に数回 見学
【記入例】			○	
① 薬師如来坐像（獅子窟寺）				
① 薬師如来坐像（獅子窟寺）				
② 阿弥陀如来立像（八葉蓮華寺）				
③ 北田家住宅				
④ 山添家住宅				
⑤ 山野家住宅（山野酒造）				
⑥ 交野市立教育文化会館				
⑦				
⑧				
⑨				
⑩				
⑪				
⑫				
⑬				
⑭				
⑮				
⑯				
⑰				
⑱ その他（ ）				

問11 あなたは文化財という言葉から、どのようなイメージを持ちますか。

あてはまるすべてに○

- 1
2
3
4
5
6
7
8
9
10 その他（ ）
11 わからない

問 12 交野の歴史でどの時代に魅力を感じますか。

あてはまるすべてに○

- 1 旧石器時代
- 2 縄文時代
- 3 弥生時代
- 4 古墳時代
- 5 古代（飛鳥時代～平安時代）
- 6 中世（鎌倉時代・室町時代）
- 7 戦国時代
- 8 近世（安土桃山時代～江戸時代）
- 9 近代～現代（明治時代以降）
- 10 わからない

問 13 交野の文化財に関する情報をどこから得ていますか。

あてはまるすべてに○

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 広報「かたの」等の市の刊行物 | 2 家族や友人、知人からの口伝え |
| 3 新聞・雑誌等の民間の情報誌 | 4 ラジオやテレビ |
| 5 情報端末やインターネット | 6 自治会、町内会の回覧や地域住民の連絡 |
| 7 チラシ・ポスター | 8 その他（ ） |
| 9 特に得たいと思わない | 10 わからない |

問 14 市外の方に交野の魅力を伝えたり、説明するときに、文化財を例に挙げたことはありますか。

あてはまるすべてに○

- 1 ある
- 2 ない

〔問 15 は、問 14 で「1 ある」に○をつけた方におうかがいします。〕

問 15 例に挙げたことのある文化財をお答えください。

あてはまるすべてに○

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5
- 6
- 7
- 8 その他（ ）

〔問 15 は、問 14 で「2 ない」に○をつけた方におうかがいします。〕

問 16 その理由を教えてください。

あてはまるすべてに○

- 1 交野の文化財や歴史について知らないから。
- 2 交野の文化財や歴史に魅力を感じないから。
- 3 その他（ ）
- 4 わからない

3. 交野の文化財の保存について

問 17 文化財を保存・継承していくことは重要だと思いますか？

あてはまるすべてに○

- 1 とても重要だと思う。
- 2 どちらかといえば重要だと思う。
- 3 どちらかといえば重要ではないと思う。
- 4 全く重要だと思わない。
- 5 わからない

問 18 交野市で現在行っている文化財の保存に関する取組についてご存知のことがありますか。

あてはまるすべてに○

- 1 機織り教室（伝統工芸の保存活動）
- 2 私部城跡などの史跡の保全活動
- 3 開発によって破壊される遺跡の記録保存
- 4 国指定文化財などの修理・日常管理に対する補助
- 5 重要な文化財の指定・登録による保全
- 6 古文書や民具の寄託
- 7 わからない

問 19 文化財の保存に関して、今後、交野市にどのような取組をしてもらいたいですか。

あてはまるすべてに○

- | | | |
|---|---------------------|-----------|
| 1 | 地域の伝統行事や祭りの継承に関すること | 10 |
| 2 | 文化財に関する調査 | 11 |
| 3 | | 12 |
| 4 | | 13 |
| 5 | | 14 |
| 6 | | 15 |
| 7 | | 16 その他（ ） |
| 8 | | 17 特にない |
| 9 | | 18 わからない |

問 20 文化財の保存に関して、自分で関わっている又はこれから関わりたいと思う取組はありますか。

あてはまるすべてに○

- | | | |
|---|---------------------|----------|
| 1 | 地域の伝統行事や祭りの継承に関すること | 6 |
| 2 | | 7 |
| 3 | | 8 その他（ ） |
| 4 | | 9 特にない |
| 5 | | 10 わからない |

4. 交野の文化財の活用について

問 21 交野市による文化財の情報発信は十分だと思いますか。

あてはまるすべてに○

- 1 十分発信されていると思う。
- 2 どちらかといえば発信されていると思う。
- 3 どちらかといえば発信されていないと思う。
- 4 全く発信されていない。
- 5 わからない

問 22 文化財の活用に関する交野市で現在行っている取組についてご存知のことはありますか。

あてはまるすべてに○

- | | | |
|--------------|-------------|--------------|
| 1 市民文化財講座 | 2 遺跡の現地説明会 | 3 指定文化財の特別公開 |
| 4 史跡等の案内版の設置 | 5 刊行物の作成・頒布 | 6 教育文化会館の展示 |
| 7 | 8 | |
| 9 その他（ | ） | 10 ない |

問23 今後、文化財の活用をもっと盛んにしていくために、交野市は、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか。

あてはまるすべてに○

- 1 文化財活用を支援する人（資料館職員、ボランティアガイドなど）の育成や配置
- 2 文化財を活用する施設の増加
- 3 情報端末やインターネットを使った生涯学習活動の充実
- 4 文化財に関する情報提供の充実
- 5 住民のニーズを反映した学習プログラムの提供
- 6 交野の文化財に関する検定の実施
- 7
- 8
- 9
- 10 その他（
- ） 11 特にない
- 12 わからない

○ 市内の文化財について感じていることやご提案など、ご自由にお書きください。

（ 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。
記入した調査票は、 月 日までに同封の返信用封筒に入れて
（切手を貼らずに）無記名で投函してください。 ）

